

## 看護科の紹介

### 【 看護科理念 】

私たちは、患者さんの思いに寄り添い、地域の人々に信頼される看護を提供します

### 【 基本方針 】

1. 地域から信頼される安全で安心できる看護を提供します
2. 患者さんの権利を尊重し、思いやりのある優しい態度で対応します
3. 専門職として自己啓発に努め、責任のある看護を提供します
4. 地域との連携を密にし、看護活動をとおして地域に貢献できるように努めます

### 【 病棟紹介 】

主に肺炎、脱水症、尿路感染症、廃用症候群、癌ターミナル期、リハビリ目的の患者さんを多く受け入れています。また、宮古病院と連携し、急性期を脱した患者さんを受け入れ、患者さん、ご家族の希望に沿った退院支援に取り組んでいます。

#### 取り組み紹介

##### ・退院前訪問指導

退院前に他職種や地域スタッフと自宅の生活環境を確認することで具体的な退院準備、退院指導支援につながっています。

##### ・退院後訪問指導

円滑な在宅療養への移行のため希望する患者さんに対し、外来と協働し退院後訪問指導を行い、安心して在宅療養が継続できるような指導を行なっています。



- 認知症看護

ユマニチュード（優しさを伝える技術）や、リアリティーオリエンテーション（今の時間や場所・季節などが理解できない状態を改善する方法）を取り入れた看護の実践、離床に向けたカンファレンスを実施し個別性にもとづいた認知症看護の充実に取り組んでいます。令和元年6月より院内デイケアを開始し入院による身体機能低下、認知機能低下予防に取り組んでいます。

- パートナーシップナーシングシステム

安全で質の高い看護を提供することを目的に導入しています。2人の看護師が良きパートナーとして、対等な立場で互いの特性を活かし、相互に補完し協力しあひながら日々の看護を行っています。



## 【 外来紹介 】

山田病院では内科、外科、眼科、小児科、整形外科の外来診療を行っています。院内及び地域の多職種との連携を強化し、安心な医療を提供する事を目標に、様々な取り組みを行い、患者さんに寄り添いながら看護を提供しています。

### 取り組み紹介

- 療養指導の実施：患者さんが疾患を理解し、適切な自己管理が出来るよう、禁煙指導・糖尿病指導・糖尿病性腎症重症化予防指導を行っております。

- 待ち時間を利用した院内教室：

外来通院時の待ち時間を利用して、待合室で看護師や薬剤師、理学療法士が禁煙教室・糖尿病教室を開催しております。



- ラウンドナース（看護なんでも相談）：  
地域の相談窓口として、各種相談の対応を行っております。（地域包括との連絡、訪問診療、メディカルショートステイ対応、受付窓口の事務職員からの相談対応等）  
また、院内では、診察が円滑に行えるよう、待合室でのトリアージ、診察前後の患者さんの不安や困りごとへの対応、移動の介助、案内を行っております。

- 訪問診療：病気や障害等のために通院が困難な患者さん  
に対し、在宅療養上必要な医療を行う在宅支援  
医療が円滑に提供できるよう訪問診療を行って  
おります。訪問診療は、医師 1 名、看護師 1 名で  
ご自宅を訪問し、診察介助や処置、状態観察、家族ケアを  
実施しています。  
定期的な、受け持ち看護師及び院内の各専門職と患者さん、  
ご家族、ケアマネジャーが同席でのカンファレンスも実施  
しています。



- 退院前後訪問指導：円滑な在宅療養へ移行するために、退院前より受持看護師と情報共有を行い、退院後に主治医の指示に基づいて外来看護師と病棟看護師がペアとなり、患者さんの療養上の世話や必要なケアについて患者さん、ご家族へ適切な指導を実施し在宅での療養支援を行っております。
- 地域との連携：山田町包括ケア会議（年 4 回）、医療と介護包括ケア連絡会議（隔月）、山田町個別ケア会議、介護サービス事業者研修会へ参加をしています。  
また、出前健康講座の講師や、アクション 90（各地区の住民とグループワーク）なども実施しております。
- フットケア外来：糖尿病による足のトラブルを早期に発見し、重症化しないよう、フットケアの研修を受けた糖尿病療養指導士が、自宅でできる足のお手入れ方法についてアドバイスをさせていただきます。